

みずほCustomer Desk Report 2020/11/05 号(As of 2020/11/04)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	104.54 AUD/USD
TKY 9:00AM	104.55	1.1762	122.95	1.3121	0.7198
SYD-NY High	105.35	1.1770	123.06	1.3140	0.7223
SYD-NY Low	104.16	1.1602	121.98	1.2915	0.7049
NY 5:00 PM	104.50	1.1725	122.55	1.2993	0.7178

NY DOW	27,847.66	367.63	日本2年債	-0.120	0.00bp
NASDAQ	11,590.78	430.21	日本10年債	0.030	▲1.00bp
S&P	3,443.44	74.28	米国2年債	0.148	▲2.16bp
日経平均	23,695.23	399.75	米国5年債	0.331	▲6.19bp
TOPIX	1,627.25	19.30	米国10年債	0.770	▲12.46bp
シカゴ日経先物	23,905.00	50.00	独10年債	-0.6390	▲1.70bp
ロンドンFT	5,883.26	96.49	英10年債	0.2055	▲6.65bp
DAX	12,324.22	235.24	豪10年債	0.8310	2.50bp
ハンセン指数	24,886.14	▲ 53.59	USDJPY 1M Vol	6.41	▲1.51%
上海総合	3,277.44	6.37	USDJPY 3M Vol	6.58	▲0.70%
NY金	1,896.20	▲ 14.20	USDJPY 6M Vol	6.79	▲0.55%
WTI	39.15	1.49	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	148.904	1.88	EURJPY 3M Vol	7.33	▲0.74%
ドルインデックス	93.46	▲ 0.09	EURJPY 6M Vol	7.68	▲0.49%

アジア	東京時間のドル円は104.55レベルでオープン。オープン直後はバイデン氏の大差での勝利を見込んだリスクオンのドル売りが優勢となっていたが、複数の激戦州で両候補の開票結果が競っていることが伝わるとドル売り・主要通貨買いのポジションの急速な巻き戻しが行われ、ドル円は105.35まで上昇。しかし激戦州の開票結果がなかなかでないことから徐々にドル売りが進み、104.80近辺まで下落。その後激戦州の1つであるフロリダ州でのトランプ氏勝利が報道されたが反応は限定的で、104.93レベルで海外に渡った。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は下落した。104.93レベルでオープン。米大統領選の開票作業の遅れが伝えられていることを背景に、ドル売り優勢となり、104.35レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場でバイデン氏圧勝との期待からリスクオンのドル売りが強まり、ドル円は104.37まで下落するものの、激戦州で互角の戦いとなっていることが判明しリスクオフでドル買いが強まり105.35レベルまで急伸するが、トランプ大統領が勝つことを見込んで規制がそれほど厳しくはならないだろうとの見方からテック株を中心に米株先物が上昇する展開にドルが売られ、104.16レベルまで下落し、104.35レベルでNYオープン。朝方は米10月ADP雇用統計が大幅に予想を下回ったものの、ドル円の反応は限定的となり、その後も激戦州のミシガンでバイデン氏がリードしていることや、アリゾナをバイデン氏が制したと報じられるが、株式市場はトランプ大統領になると規制があまり厳しくならないとの見方や、バイデン氏になってもすぐに増税になるわけではないのでどちらになっても買いとの見方から上昇する動きに、ドル売りが強まる一方、円売りも強まり、ドル円は狭いレンジでの推移が続く。米10月ISM非製造業景況指数が予想を下回ったものの、選挙結果の方が重要視され、為替市場の大きな反応は見られず、wisconsinをバイデン氏が制したと伝わるが為替市場の反応は薄く、ドル円は方向感のない推移が続き、104.50レベルでクロスした。一方、ユーロドルはバイデン氏圧勝期待から1.1770レベルまで上昇した後は接戦になっていることから1.1602レベルまで急落するが、その後は堅調な株式市場の動きに1.1745まで戻し1.1720レベルでNYオープン。選挙の途中結果を受け1.1681まで下落する局面もあったが、本日中に大統領が決定しなさそうであることから様子見が続き、1.17台前半での推移が続き、1.1725レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 甲斐・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【昨日の指標等】

Date	Time	豪	小売売上高(前月比)	9月	結果	予想
11月4日	09:30	豪	小売売上高(前月比)	9月	-1.1%	-1.5%
	19:00	欧	PPI(前月比/前年比)	9月	0.3%/-2.4%	0.3%/-2.4%
	22:15	米	ADP雇用統計	10月	365k	643k
	22:30	米	貿易収支	9月	-\$63.9b	-\$63.9b

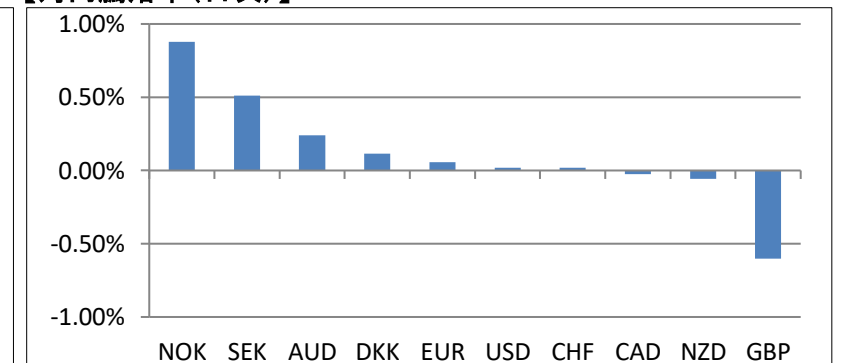
【本日の予定】

Date	Time	豪	貿易収支	9月	予想	前回
11月5日	09:30	豪	貿易収支	9月	A\$3700m	A\$2643m
	16:00	独	製造業受注(前月比)	9月	2.0%	4.5%
	19:00	欧	小売売上高(前月比)	9月	-1.5%	4.4%
	22:30	米	新規失業保険申請件数	31-Oct	735k	751k
11月6日	00:00	欧	バイトマン・ドイツ中銀総裁 講演	-	-	-
	04:00	米	FOMC政策金利(上限/下限)	5-Nov	0.25%/0.00%	0.25%/0.00%
	04:30	米	FOMC	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.00-105.00	1.1690-1.1770	122.10-122.90

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は東京市場では円安が進展したものの、海外市場に入ると上げ幅を縮小し、小幅の円高で終える展開となった。米大統領選の開票速報に振られる展開となったが、それでも上下1円の範囲内に収まり、終値でも前日からは小幅な範囲に収まった。東京時間では、バイデン氏優勢との当初の見方ではあったが、開票が進むにつれてトランプ氏が巻き返す中、短期勢のロスカットなどで円安が進展。しかし、海外時間では米金利低下を受け、ドル円は値を戻した。本日は、残る激戦区の開票結果速報に留意しつつも、基本的には動きづらい展開を予想する。郵便投票の集計には時間がかかることとされていることもあり、現状の僅差で競り合いとなると、選挙結果の判定が来年までもつれ込むことも懸念される。不透明感から値が振れる局面が想定される為、値動きに注意したい。本日からFOMCが始まるため、徐々に市場の関心がシフトしていく点にも留意したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル		10	11